

(6)名古屋市会副議長あいさつ

○子ども議長

ここで、小川としゆき名古屋市会副議長より御発言をいただきます。

○小川市会副議長

子ども議長からお許しをいただきましたので、一言御挨拶をさせていただきたいと思います。

子ども議員の皆さん、本当に3日間、お疲れさまでした。そして、ありがとうございました。各委員の皆さんが見に行かれた、視察に行かれた場所は、私たち大人議員もみんなかつて何度も行っていきます。でも、皆さんがこうして意見発表してくれたことに気づかないこともたくさんありました。それはやっぱり大人になると見えてくるものもたくさんあるんですけれども、見えなくなってくることもたくさんある。その見えない部分がまだ皆さんにはたくさん見えるんだと、それはやっぱり素直な気持ちで、そういった見学をしてくれたこと、本当に感謝をしたいと思います、そんなふうに思います。



どんなことかという、何がいいかな。例えば皆さんの前にあるこの名札のこの立っている板、正面から見れば四角ですけれども、上から見れば三角形です。斜めから見れば三角錐です。一つのものでも、やっぱり見方によっていろんな見方があって、どれも正解です。こうしたいろんな正解がある中でも、こうした各委員の皆さんが意見を一つにまとめて発表してくれたことに、本当に感激しました。この名古屋市会は、皆さん見ていただくとわかるように、円形になっています。ほかの議会ではこれは珍しいんですね、円形にな

っている議会というのは。何で円形になっているかといいますと、いろいろな意見があって、さまざまな意見があっても、最後は円滑に物事を進める、そんな意味で、この議場は円形になっています。

皆さんの意見を聞いたときに、本当に円滑にさまざまな意見を一つにまとめていただいたなど、そんなふうに思います。本当にありがとうございました。

そして最後に、議長からお話がありました。陸前高田市へのこの皆さんの大事なメッセージ、私が代表して、陸前高田の皆さんと同じ年の小学校の皆さんに必ず届けてきます。この中にもありましたが、2011年3月11日、私たち遠い所から見れば、もう4年もたったのかな、そんなふうに思いますけれども、現地の東北の皆さんと同じ年の仲間たちは、まだ4年しかたっていない、そんなところでは、お父さん、お母さんを失った、家族のみんなを失った、そうした悲しい出来事がまだ彼らにとっては4年しかたっていない。

そんな中で、じゃ皆さんが何ができるか、このメッセージを届けることによって、本当に東北のみんなは、本当にうれしく思ってくれると思います。

そういった中で、ちゃんと皆さんの思いを私は東北のみんなにちゃんと届けたいと思いますし、私たちができること、何かといえば、いろいろなことができますけれども、忘れないという、ちゃんとその2011年3月11日に起きたこと、ちゃんと私たちは忘れないということをお胸に刻みたい、そんなふうに改めて思いました。本当にこの子ども議員の皆さん、74人の議員の皆さんに、私たちも多く教えていただきましたので、ぜひさっきも話があったように、皆さんが何年か後に、ここで議員としてまた仕事をしていただきたいなど、そんなふうに思いましたし、また来週から学校も始まります。一生懸命勉強して、一生懸命運動して、そして一生懸命遊んでください。そんなことをお願いしながら、私の講評とさせていただきます。本当にありがとうございました。

(7)子ども議長・子ども副議長あいさつ

○子ども議長

ここで、子ども正副議長より
御挨拶を申し上げます。

子ども議長を務めさせていただきました
子ども議長です。

私は、子ども市会の議員に選出され、
そして議長となり、皆様と力を
合わせて無事に本会議を終えること
ができました。本当にうれしいです。

この3日間、施設見学に行ったり意見をまとめ合ったりして、
さまざまなことを学びました。名古屋市会の仕組みも少しずつ理解で
き、私たちの生活の裏ではたくさんの人が支えていることがわかり
ました。私は、この3日間を一生忘れません。この貴重な経験を生
かし、これからもいろいろなことに挑戦し、20年後、この場にもう
一度戻れるように頑張りたいと思います。次は私たちの出番です。
笑顔いっぱいの名古屋を支えていきましょう。

最後に、いろいろと御指導くださった藤沢議長を初め、名古屋市
会の皆様に、サポートしていただいた市役所の職員の皆様に、そして
この3日間、傍聴席で静かに見守ってくれた保護者の皆様にお礼
を申し上げます。本当にありがとうございました。

○子ども副議長

子ども市会副議長を務めさせていただきました子ども副議長です。
僕にとって、この3日間はとても充実したものでした。改めて水
の大切さを知った施設見学、緊張しながら所信表明した副議長選



挙、議長と協力して進めた本会議、経験したことの全てが僕の宝物です。この宝物は、この先、悩んだり立ちどまったとき、前に進む原動力になってくれると信じています。

子ども議員の任務が終わってしまうのはとても寂しいですが、3日間の経験を生かし、将来名古屋市のために役に立てる人間になりたいと思っています。

最後になりましたが、このようなすばらしい機会を与えてくださった名古屋市会の議員の皆様、ありがとうございました。

本会議成功のために協力してくれた子ども議員の皆さん、ありがとうございました。

この場をかりてお礼を述べさせていただきます。どうもありがとうございました。



(8) 「なごや子ども市会」閉会

○子ども議長・子ども副議長

これをもって、なごや子ども市会を閉会いたします。



① 子ども市会閉会后に記念撮影をしました

なお、「なごや子ども市会」本会議で採択した陸前高田市の子どもたちへのメッセージの冊子は、小川としゆき名古屋市会副議長が10月26日から27日にかけて陸前高田市を訪問し、届けました。



① 右：小川としゆき 名古屋市会副議長
左：戸羽太 陸前高田市長